

平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年10月29日

上場会社名 新光電気工業株式会社
 コード番号 6967 URL <http://www.shinko.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月14日

(氏名) 黒岩 護
 (氏名) 清野 貴博
 配当支払開始予定日

TEL 026-283-1000
 平成20年12月10日

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	95,070	—	5,950	—	7,960	—	3,255	—
20年3月期第2四半期	106,061	9.9	13,832	△16.9	14,009	△14.3	7,244	△22.5

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21年3月期第2四半期	24.10	—	—	—
20年3月期第2四半期	53.62	—	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
21年3月期第2四半期	192,801	74.5	143,607	74.5	—	—	1,063.04	—
20年3月期	198,475	72.1	143,193	72.1	—	—	1,059.98	—

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 143,607百万円 20年3月期 143,193百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
20年3月期	—	9.00	—	18.00	27.00
21年3月期	—	4.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	4.00	8.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 有

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
通期	173,900	△19.1	6,600	△73.7	8,600	△59.1	3,500	△69.1	25.91

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
 新規 一社(社名) 除外 一社(社名)
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
 (注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの
 ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 無
 (注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (4) 発行済株式数(普通株式)
 ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第2四半期 135,171,942株 20年3月期 135,171,942株
 ② 期末自己株式数 21年3月期第2四半期 80,893株 20年3月期 80,852株
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第2四半期 135,091,075株 20年3月期第2四半期 135,091,368株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- (1) 平成21年3月期通期の連結業績予想につきまして、平成20年7月31日に発表いたしました業績予想数値を修正しております。詳細につきましては、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報、及び平成20年10月29日付「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。
- (2) 業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。
- (3) 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 2 四半期連結累計期間（平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日）の経済環境は、サブプライムローン問題を発端とする金融市場の混乱や、原油・原材料価格が乱高下するなどの不安定な状態が続き、期後半にかけて米国発の金融危機が実体経済にも悪影響を広げはじめ、世界的な景気の減速傾向が鮮明となりました。日本においても輸出の鈍化等により企業収益が悪化し、設備投資の抑制や個人消費の停滞に波及するなど、景気低迷の長期化が懸念される状況となりました。

半導体業界においては、メモリー市況の悪化が続くとともに、世界経済の減速を背景に先行き不透明感が市場全般において一層強まり、また、競争激化に伴う製品価格の低下が進行するなど、厳しい環境のうちに推移しました。

このような状況下にあつて、当社グループにおきましては、期前半にフリップチップタイプパッケージが一部製品で在庫調整の影響を受けたほか、期後半にはアセンブリ事業の一部において需要が後退するなど、厳しい受注環境が続き、当第 2 四半期までの累計で、売上高は 950 億 70 百万円（対前年同期比 10.4% 減）となりました。収益面につきましては、全部門において生産革新活動の推進による生産性向上に注力したものの、製品単価の低下や、依然として高水準にある原材料価格、為替相場のドル安・円高の影響を受けたことなどから、経常利益は 79 億 60 百万円（対前年同期比 43.2% 減）、純利益は 32 億 55 百万円（同 55.1% 減）となりました。

〔部門別売上高〕

（単位：百万円）

部 門	20 年 3 月期 第 2 四半期連結累計期間 (平成19年4月1日～平成19年9月30日)		21 年 3 月期 第 2 四半期連結累計期間 (平成20年4月1日～平成20年9月30日)		増 減 率
		構 成 比		構 成 比	
		%		%	%
I C リードフレーム	13,954	(13.2)	13,605	(14.3)	△2.5
I C パッケージ	81,916	(77.2)	72,338	(76.1)	△11.7
気 密 部 品	10,184	(9.6)	9,124	(9.6)	△10.4
そ の 他	5	(0.0)	1	(0.0)	△73.1
合 計	106,061	(100.0)	95,070	(100.0)	△10.4

※ 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第 12 号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第 14 号）を適用しております。従いまして、当第 2 四半期連結累計期間の連結損益計算書と前年同四半期連結累計期間の連結損益計算書とでは作成基準が異なるため、前年同期比較に関する情報は参考として記載しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第 2 四半期末の財政状態につきましては、前連結会計年度末に比べ総資産が 56 億 74 百万円減少し、1,928 億 1 百万円となりました。負債は 60 億 88 百万円減少し、491 億 93 百万円となりました。純資産は 4 億 13 百万円増加し、1,436 億 7 百万円となりました。この結果、自己資本比率は 74.5% となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第 2 四半期までの累計で、営業活動の結果得られた資金は 217 億 58 百万円となりました。また、投資活動の結果使用した資金は 122 億 52 百万円となりました。財務活動の結果使用した資金は 29 億 51 百万円となりました。

以上の結果、前連結会計年度末に比べ現金及び現金同等物の残高は 70 億 8 百万円増加し、488 億 93 百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成 21 年 3 月期通期の連結業績予想につきまして、平成 20 年 7 月 31 日に発表いたしました業績予想数値を修正しております。詳細につきましては、平成 20 年 10 月 29 日付「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

〔連結〕業績予想数値の修正

(単位：百万円)

		売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
通 期	前回予想	204,200	15,100	15,800	8,900
	今回予想	173,900	6,600	8,600	3,500
	差 異	△30,300	△8,500	△7,200	△5,400

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①簡便な会計処理

・固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第 12 号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第 14 号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

当連結会計年度より「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」（実務対応報告第 18 号）を適用し、連結決算上必要な修正を行っております。なお、これによる営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る要約 連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,094	20,754
受取手形及び売掛金	57,506	66,252
有価証券	8,575	1,122
製品	1,597	1,146
原材料	1,150	1,072
仕掛品	4,407	5,627
預け金	28,130	20,940
繰延税金資産	2,368	2,167
その他	2,830	2,302
貸倒引当金	△4	△16
流動資産合計	119,656	121,369
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	19,884	20,477
機械装置及び運搬具(純額)	30,968	35,242
工具、器具及び備品(純額)	4,163	4,062
土地	6,399	6,418
建設仮勘定	5,467	5,330
有形固定資産合計	66,883	71,530
無形固定資産	1,435	1,547
投資その他の資産		
投資有価証券	342	357
繰延税金資産	2,736	1,957
その他	1,769	1,735
貸倒引当金	△21	△21
投資その他の資産合計	4,826	4,027
固定資産合計	73,144	77,106
資産合計	192,801	198,475

(単位：百万円)

当第2四半期連結会計期間末 前連結会計年度末に係る要約
連結貸借対照表

(平成20年9月30日)

(平成20年3月31日)

負債の部		
流動負債		
買掛金	29,037	33,281
短期借入金	600	1,000
未払金	3,217	6,581
未払法人税等	3,443	1,045
未払費用	7,963	8,241
その他	602	808
流動負債合計	44,864	50,958
固定負債		
退職給付引当金	3,793	3,750
その他	535	573
固定負債合計	4,329	4,323
負債合計	49,193	55,282
純資産の部		
株主資本		
資本金	24,223	24,223
資本剰余金	24,129	24,129
利益剰余金	97,279	96,455
自己株式	△91	△91
株主資本合計	145,540	144,716
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	141	150
為替換算調整勘定	△2,074	△1,673
評価・換算差額等合計	△1,933	△1,523
純資産合計	143,607	143,193
負債純資産合計	192,801	198,475

(2) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)	
当第2四半期連結累計期間	
(自 平成20年4月1日	
至 平成20年9月30日)	
売上高	95,070
売上原価	81,775
売上総利益	13,294
販売費及び一般管理費	7,344
営業利益	5,950
営業外収益	
受取利息	249
その他	2,084
営業外収益合計	2,334
営業外費用	
支払利息	3
その他	320
営業外費用合計	324
経常利益	7,960
特別損失	
固定資産除却損	287
減損損失	2,123
特別損失合計	2,410
税金等調整前四半期純利益	5,550
法人税、住民税及び事業税	3,273
法人税等調整額	△978
法人税等合計	2,294
四半期純利益	3,255

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

当第2四半期連結累計期間	
(自 平成20年4月1日	
至 平成20年9月30日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	5,550
減価償却費	11,100
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△43
受取利息及び受取配当金	△252
支払利息	3
為替差損益 (△は益)	△422
有形固定資産除却損	187
減損損失	2,123
売上債権の増減額 (△は増加)	8,699
たな卸資産の増減額 (△は増加)	565
仕入債務の増減額 (△は減少)	△4,333
未払費用の増減額 (△は減少)	△261
その他	△509
小計	22,407
利息及び配当金の受取額	249
利息の支払額	△3
法人税等の支払額	△894
営業活動によるキャッシュ・フロー	21,758
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△376
定期預金の払戻による収入	349
有形固定資産の取得による支出	△11,975
無形固定資産の取得による支出	△146
その他	△102
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,252
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△400
配当金の支払額	△2,431
その他	△119
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,951
現金及び現金同等物に係る換算差額	453
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	7,008
現金及び現金同等物の期首残高	41,885
現金及び現金同等物の四半期末残高	48,893

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループは、電子・通信機器部品の製造・販売のみを行っている単一セグメントに該当いたしますので、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)

(単位:百万円)

	日 本	ア ジ ア	ア メ リ カ	計	消去または 全 社	連 結
売 上 高						
(1)外部顧客に対する売上高	80,550	6,389	8,130	95,070	—	95,070
(2)セグメント間の内部売上高 または振替高	11,734	602	456	12,793	(12,793)	—
計	92,284	6,992	8,586	107,863	(12,793)	95,070
営 業 利 益	5,493	255	104	5,852	97	5,950

(注) 1. 地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 本邦以外の区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。

- (1)ア ジ ア …… マレーシア、大韓民国、台湾、シンガポール共和国、中国
- (2)ア メ リ カ …… アメリカ合衆国

【海外売上高】

当第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)

(単位:百万円)

	ア ジ ア	ア メ リ カ	そ の 他	計
I 海外売上高	43,313	12,387	1,892	57,593
II 連結売上高	—	—	—	95,070
III 連結売上高に占める海外売上高の割合	45.6%	13.0%	2.0%	60.6%

(注) 1. 地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。

- (1)ア ジ ア …… マレーシア、大韓民国、台湾、シンガポール共和国、中国ほか
- (2)ア メ リ カ …… アメリカ合衆国ほか

3. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし

【参考資料】

前年同四半期に係る財務諸表

(1) 中間連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前中間連結会計期間 (平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで)
売 上 高	106,061
売 上 原 価	84,992
売 上 総 利 益	21,069
販売費及び一般管理費	7,236
営 業 利 益	13,832
営 業 外 収 益	
受 取 利 息	345
そ の 他	266
計	612
営 業 外 費 用	
支 払 利 息	5
そ の 他	430
計	435
経 常 利 益	14,009
特 別 損 失	
固 定 資 産 除 却 損	219
為替換算調整勘定取崩損	899
計	1,119
税金等調整前中間純利益	12,889
法人税、住民税及び事業税	5,184
法人税等調整額	401
少数株主利益	58
中 間 純 利 益	7,244

(2) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	前中間連結会計期間 (平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー：	
税金等調整前中間純利益	12,889
減価償却費	10,904
退職給付引当金の減少額	△ 249
受取利息及び受取配当金	△ 350
支払利息	5
為替差損	14
有形固定資産除却損	134
売上債権の増加額	△ 1,955
たな卸資産の減少額	313
仕入債務の増加額	2,272
未払費用の減少額	△ 89
その他	396
小計	24,287
利息及び配当金の受取額	332
利息の支払額	△ 5
法人税等の支払額	△ 7,773
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,841
II 投資活動によるキャッシュ・フロー：	
定期預金の預入による支出	△ 637
定期預金の払戻による収入	689
有形固定資産の取得による支出	△ 14,293
無形固定資産の取得による支出	△ 145
投資および長期貸付金の減少額	0
その他	163
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 14,222
III 財務活動によるキャッシュ・フロー：	
短期借入金の純減少額	△ 500
配当金の支払額	△ 1,621
自己株式の取得による支出	0
その他	△ 121
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,242
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 109
V 現金及び現金同等物の増加額	266
VI 現金及び現金同等物の期首残高	32,990
VII 現金及び現金同等物の中間期末残高	33,257

平成 20 年度 第 2 四半期 決算概要 (連結)

1. 業績等の概況

[単位：百万円]

	平成 19 年度 第 2 四半期 連結累計期間 (平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで)		平成 20 年度 第 2 四半期 連結累計期間 (平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで)		前年同期比 増 減 率	平成 19 年度 (平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで)	
売 上 高	106,061		95,070		△10.4		215,007
営 業 利 益	13,832		5,950		△57.0		25,126
経 常 利 益	14,009		7,960		△43.2		21,050
当 期 純 利 益	7,244		3,255		△55.1		11,336
1 株 当 たり 当 期 純 利 益	53 円 62 銭		24 円 10 銭				83 円 92 銭
総 資 産	200,202		192,801				198,475
純 資 産	140,607		143,607				143,193
自 己 資 本 比 率	70.7%		74.5%				72.1%
1 株 当 たり 純 資 産	1,047 円 64 銭		1,063 円 04 銭				1,059 円 98 銭

2. 部門別売上高

[単位：百万円]

部 門	平成 19 年度 第 2 四半期 連結累計期間 (平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで)		平成 20 年度 第 2 四半期 連結累計期間 (平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで)		前年同期比 増 減 率	平成 19 年度 (平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで)	
	構成比		構成比			構成比	
		%		%			%
I C リードフレーム	13,954	(13.2)	13,605	(14.3)	△2.5	28,416	(13.2)
I C パッケージ	81,916	(77.2)	72,338	(76.1)	△11.7	165,723	(77.1)
気 密 部 品	10,184	(9.6)	9,124	(9.6)	△10.4	20,856	(9.7)
そ の 他	5	(0.0)	1	(0.0)	△73.1	11	(0.0)
合 計	106,061	(100.0)	95,070	(100.0)	△10.4	215,007	(100.0)